

雄武地域マリンビジョン かわら版

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり（地域マリンビジョン(以下MV)※）について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しております。



“海&山、期待の新星コラボ！” わがまちの新名物誕生なるか！？

町内の水産加工業者(株)オダ水産が開発中の“サケ節”を使用したそばつゆと、町内の農業生産法人「神門」が生産したダッタンソバの新種“満天きらり”の試食会が11月27日（火）に開かれました。

サケ節は現在商品化に向けて試験的に製作しており、試食会では町内「手打ちそばの会」が、同サケ節を材料にそばつゆを作りました。かつお節とは一味ちがうつゆは、サケのうま味と甘みが絶妙に交わり、絶品！！また、サケ節の材料には、一般的に川ブナが使用されるところを【前浜産のブナサケ(海ブナ)】での製作に挑戦しており、商品化につながれば、雄武産サケの付加価値を高めることが期待できそうです。



↑サケ節のそばつゆは、こいくち、あまくち、雄武産昆布入りの3種類を用意

一方、ダッタンソバ満天きらりは、従来種に比べ、ルチン※が調理後も分解されにくく、ダッタンソバ特有の苦みが少ないため一般の人にもなじみやすいと、健康志向型の商品化に期待がかかっています。

試食会は、町内関係者20人が参加。雄武町の特産品による将来の新名物誕生に期待を膨らませていました。

※ルチン～毛細血管の強化や血圧降下作用などがあり、心臓病や動脈硬化、高血圧など、生活習慣病の予防に効果があるといわれています。



海ブナ ← 比較 → 川ブナ



雄武をPR ～ 益子町産業祭 ～

11月23日雄武町の特産品PR及び地域間交流のため、友好都市である栃木県益子町の産業祭に参加をしました。毛がに、ホタテ、サケなど雄武のおいしさを知る常連の方から初めての方まで、海の幸をとおしてたくさんの交流ができました。



※地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示しています。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度より「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されました。





サケの遡上を初確認？

～ ポンオコツナイ川 ～

町内中心部を流れる小川（ポンオコツナイ川）にサケの遡上が確認されました。

付近に住む発見者の方は、「少し離れたオコツナイ川では遡上しているが、このような小さな川にのぼるのは初めてではないかなあ？」と話していました。

今後、小さな新名所の誕生となるのでしょうか!?



↑川を泳ぐサケ(10/28)【発見者投稿】

雄武漁協【北海道社会貢献賞】

片川隆市氏【北海道産業貢献賞】を受賞



平成24年度北海道社会貢献賞（森を守り緑に親しむ功労者）に雄武漁協が、同産業貢献賞（優良水産業協同組合等功労者）に片川隆市氏（雄武漁協組合長）の受賞が決定し、12月18日（火）に表彰式が行われました。

この度の受賞をお喜び申し上げるとともに、ますますのご活躍をご祈念いたします。



↑北海道社会貢献賞の表彰式



↑北海道産業貢献賞の表彰を受ける片川組合長【左から2人目】

お詫びと修正

11月20日発行の雄武地域マリンビジョン検討かわら版第42号に掲載いたしました記事「灯台が赤いのはなぜ？～雄武小漁港見学～」に対する「質問の答え」におきまして、誤った記事を掲載しておりましたため、記事を修正させていただきました。

読者の皆様ならびに関係者各位には深くお詫び申し上げます。

意見・感想など、ご遠慮なく下記へお寄せ下さい。



今年の漁も全て終了しました。
皆様よいお年をお過ごしください。

【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp